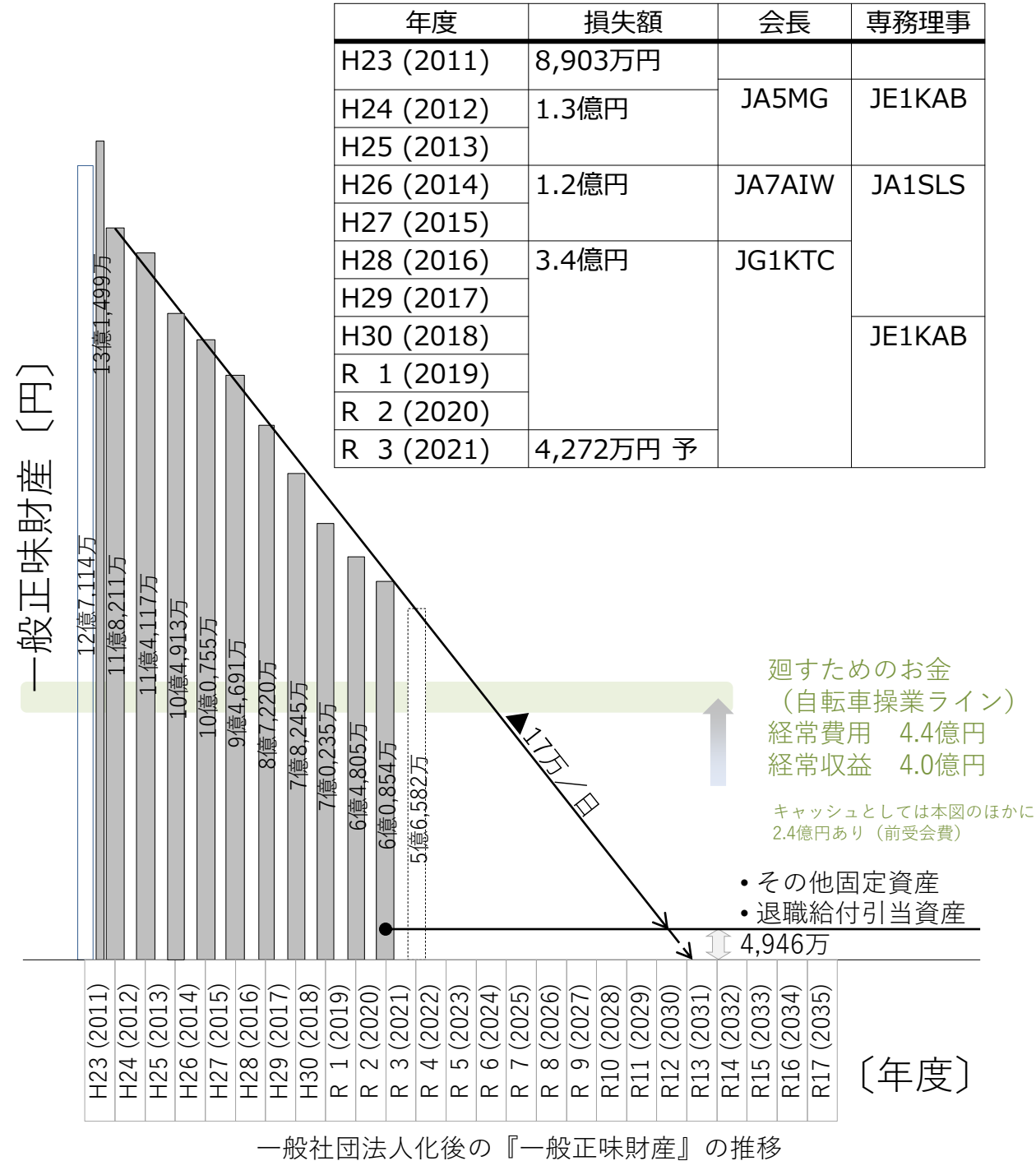


A. 『決算』について

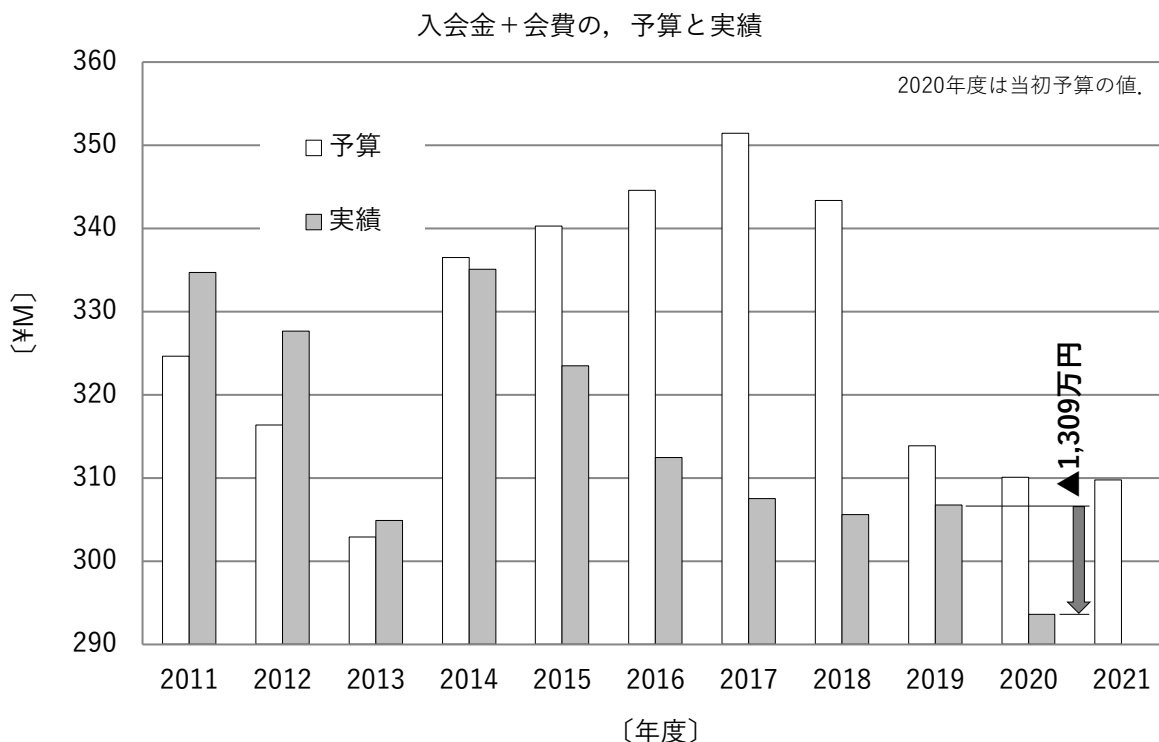
【A.1】 現会長下での3.4億円の損失

現会長下で、連盟の財産を 3.4億円 も失ったことにつき、認識を確認したい。



【A.2】「会員増」の喧伝にも拘わらず「会費収入減」

この理由を確認したい。



	〔円〕	2019年度実績	2020年度実績	差
計		306,730,524	293,642,022	▲ 13,088,502
受取入会金		2,666,000	2,701,000	▲ 35,000
正員受取入会金		2,478,000	2,684,000	▲ 206,000
準員受取入会金		188,000	17,000	▲ 171,000
受取会費		304,064,524	290,941,022	▲ 13,123,502
正員受取会費		288,718,578	275,332,006	▲ 13,386,572
家族会員受取会費		5,001,200	4,626,300	▲ 374,900
準員受取会費		6,124,746	6,602,716	▲ 477,970
賛助会員受取会費		4,220,000	4,380,000	▲ 160,000

【A.3】「雑費」の増について〔意見〕

「雑費」は、476万円→744万円（2019年度→2020年度）の増である。
その主因は弁護士費用である（252万円、2020年度、開示受 会計帳簿による）。
以下の解釈をせざるを得ず、印象は輪を掛けて悪化した：

- ・ 160万円/年 の打合せ、平均2～3日に1回の高頻度（2019年度、会長）
- ・ 250万円/年 の“豪華旅行”（2019年度、会長）
- ・ これらには、「理事理事接待」「自陣営の選挙の打合せ」を含む
- ・ 社員総会が荒れた（2020年度）
- ・ 250万円 の追加の弁護士費用で乗り切った（2020年度）

B.『解任』（第2～4号議題）について

【B.1】JE1KABに関し、全般について

「900万円の報酬に値するパフォーマンスを出せている」と自認するか？

【B.2】JE1KABに関し、「社員のブログを削除させた」について〔意見〕 （『社員提案に対する理事会の意見』第22(5)中）

社員は代議員であるから、選挙民たる会員に対して、「自身が社員総会においてどのような投票行動を取ったか」を、明かすべきである。

それがいやな社員は、「自身は社員総会における投票行動を明かさない」とあらかじめ宣言した上で、自身の選挙戦を戦えばいい。

なお、社員本人らからは、一切の抗議は寄せられていない。

【B.3】JG1KTCに関し、支出先のプライバシーを理由とした説明拒否について （『社員提案に対する理事会の意見』第32(2)中）

「プライバシー」を理由に説明を拒否したという点は事実と異なります。

とあるが、昨2020年度の総会における答弁は、以下のとおりではなかったか？〔いずれも録音にて確認〕

- ①6月会での、準備書面への専務理事答弁に次いだ、費用の使途についての会長の説明――「渉外費」部分――から：

渉外費ということもあり、個人情報等については、えー、控えさせていただき、控えさせていただきたいと思っております。

- ②9月続行会での、JJ1WTL質問――青森・行橋・大塚で誰と飲んでいた？――への会長答弁から：

お相手先につきましては、えー、それなりのプライバシーに関係する、ことですので、回答を控えさせていただきます。

【B.4】JG1KTCに関し、理事の構成への非関与について （『社員提案に対する理事会の意見』第32(6)中）

社員の皆さまの意向が反映された結果にすぎず、高尾個人の意向によるものではありません。

とあるが、昨2020年度の社員総会続行会において、社員JA1MUYに委任状が41票集まった件に「関与していない」ということか？

【B.5】JE7JGGに関し、青森県支部の裏金疑惑について （『社員提案に対する理事会の意見』第42(4)中）

では、青森県支部におけるアワードの収益（・支出）は、自身の支部長在任中、どのように会計処理してきたのか？

C.『事業報告（附属明細書）』について

【C.1】「1.(1)中 社会貢献活動での活用」に関し、「大日本狩猟会」への接触の有/無

同会における期待が、「有害鳥獣捕獲にアマチュア無線がお咎めなく使える」として高まっている。

その一方で、いわば迎え入れる側となる従来のアマチュア側には、懸念の声がある。

同会と何らかの会談を行ったか？

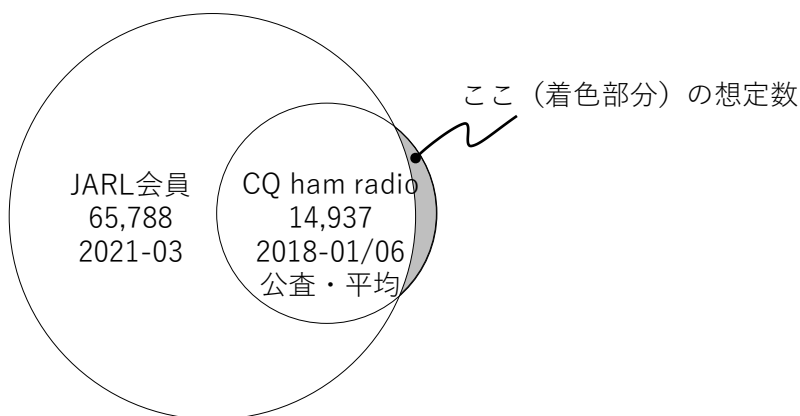
行ったとすれば、感触はどうだったか？

【C.2】「1.(4) PR促進」に関し、CQ誌 裏表紙の入会勧誘広告の期待効果

規模としては我々のほうが4倍上である：

- 6.6万 連盟会員
- 1.5万/月 CQ ham radio発行

とどのつまり、「非会員の」CQ ham radioの読者数を、どの程度と想定して出稿したのか？
(図で略解)



裏表紙広告掲載：2019年8・12月，2020年4・8・12月，2021年4・6月 の各号。

【C.3】「4.(4)①中 電子版JARL NEWS」に関し、バックナンバーの不完全なHTML5化

下表の各号に掲載上の問題がある。

「いつでもWebでJARL NEWSを読める」前提の元に、紙媒体を

- 契約しなかったライフメンバー
- 処分してしまったその他の会員

もいると思慮するが（少なくとも私がそう），この状況をどう考える（解消する）のか？

依然Flash版のみ	2018年冬号
	2019年冬号
消失	2015年春号以前のすべて

なおARRLの場合は、会員であれば、QSTの創刊号（1915年）からすべてWebでPDFで閲覧・取得できる。

【C.4】「4.(4)③電子情報サービス」に関し、「最大限保護されるべき個人情報」である「コールサイン」のWeb発表（コンテスト結果など）

連盟の代理人たる西尾公伸弁護士・森中剛弁護士から、以下の見解が寄せられている。しかし、連盟自身がそれに矛盾しているのではないか？

当連盟規則 11 条において、当連盟は、当連盟の個人情報保護法関連規程に従い、会員台帳に登録した個人情報の保護を図らなければならないとされております。
コールサインも会員台帳に登録した個人情報であり、最大限保護されるべき情報です。

〔JJ1WTLあて 令和2年9月24日付『警告書』〕

【C.5】「4.(4)③電子情報サービス」に関し、Webのトップページの紛らわしさ

以下が紛らわしく、果ては相互間で矛盾さえも生じていた（例：ハムフェアは実施 vs 中止）。

どのような使い分け意図なのか？読者の混乱を予期できなかったのか？

- ① トピックス
- ② News Flash
- ③ What's New

【C.6】「4.(4) 広報活動」に関し、地方本部のWebの訴求内容の根拠

九州および東北地方本部のWebにおいて、会員増を「会長の全国巡りの成果」としている（下図 左・右にそれぞれ引用）。その相関性を見出した根拠はなにか？

R02.8.30 更新		
JARL会員数の最近の推移について		
先日JARLより、令和2年8月7日現在の支部別会員数データが送られてきましたが、これを期に今年の会員数の推移をまとめてみました。 詳細は別の機会に譲るとして、結果のみここに記します。		
高尾会長の全国行脚の成果が実を結んできているものと思われます。		
前月比		
令和2年1月	+27	
令和2年2月	+57	
令和2年3月	+17	
令和2年4月	-55	
令和2年6月	+236	
令和2年7月	+183	
令和2年8月	+80	会員数合計 65,558名
JARL九州地方本部長 JA6DJZ 渡邊秀明		

皆さん猛暑の中如何お過ごしですか。

新型コロナウイルス感染防止のため三密を避けて外出も自粛しなければならない昨今、誰に迷惑をかける事無く世界中のハム仲間と自由に会話が楽しめる、嘗ては趣味の王様と言われた「アマチュア無線」が見直されております。
開局数が毎年5%近く減少していると総合通信局のデータですが、昨年度のJARL会員数は150人減に留まっており、驚くことに今年の6、7、8月の会員数が500人近くの会員増が報告されています。

JARL高尾会長が全国を巡り、各県支部大会・イベント等に出席しながら会員増強に取り組んで来た成果が徐々に現れてきたようです。

大変嬉しい事実で、これからも益々会員増があることに期待したいとおもいます。

東北地方本部長 尾形 和俊 JA7AJH

【C.7】「4.中 会員事業の推進」に関し、昨年度総会での論点の改善点

以下のような議論があった（代表例）。これらにつき、改善にむけた何らかの進捗があれば確認したい。

- ① 対内領収書…名前と金額を記すだけで、申告額が支払われてしまう件
- ② “打合せ”代…高頻度にもかかわらず支出され、かつ、相手先が明かされない件
- ③ 出張報告…なされていない件、昨年の答弁は「会員に判りやすくする」
- ④ 職員以外の慶弔規定…支出額（含交通費）の格差の件（数千円～十数万円）

D. 『収支予算』について

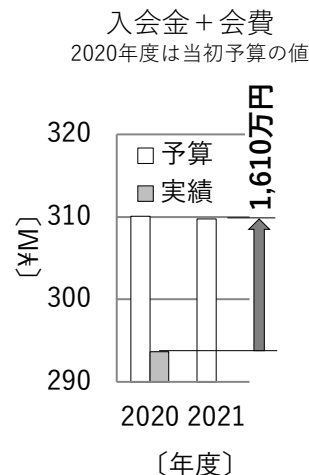
【D.1】 会員増の途中経過の確認

昨2020年度実績比で、「2,200名の正員増」を目指している予算に見える（下表・下図、理解が違っていたら指摘を）。

第1四半期も終わろうとしているが、すでに目標の1/4相当（550名）増えているか？

	〔円〕	2020年度実績	2021年度予算	差	相当数*
計		293,642,022	309,740,000	16,097,978	
受取入金		2,701,000	3,660,000	959,000	
正員受取入金		2,684,000	3,500,000	816,000	816名
準員受取入金		17,000	160,000	143,000	143名
受取会費		290,941,022	306,080,000	15,138,978	
正員受取会費		275,332,006	291,240,000	15,907,994	2,209名
家族会員受取会費		4,626,300	4,680,000	53,700	15名
準員受取会費		6,602,716	5,760,000	▲ 842,716	▲ 117名
賛助会員受取会費		4,380,000	4,400,000	20,000	2口

*：入会金1,000円/名・年会費7,200円/名と単純化し導いた。



【D.2】 部落解放への賛助会費の支払いの中止を

「5万円/年」を支出しているようである〔開示受 会計帳簿（雑費）, 2019・2020年度とも〕。

しかしながら、

- ① この元となったインシデントがあったのは、もはや「30年」も前（パケット通信での、部落差別的トラフィックの発生）。
- ② 環境も、当時とは激変（下表）。

	1991年度	2021年度
パケット通信	さかん	ほぼ皆無 全国転送系は実働5ノード程度？ 中継にはインターネットを利用
問題が生じがちな場	アマチュア無線のパケット通信 (RBBS)	インターネット
連盟の会員（前年度末）	159,460	65,788
アマチュア局（同）	1,101,431	386,588

よって、弱体化も著しい「アマチュア無線コミュニティ」として あえて支出する理由は、もはやない。もし今2021年度を含め、いまだに支払っているのであれば、中止すべきではないか？

（事情を十分にご説明申し上げた上で。）

また、同様な「惰性で続けられていること」の、“仕分け”も期待する。

cf. 第118回国会 衆議院 予算委員会第七分科会 第1号 平成2年4月26日
<https://kokkai.ndl.go.jp/#/detail?minId=111805271X00119900426&spkNum=558&single>
<https://kokkai.ndl.go.jp/#/detail?minId=111805271X00119900426&spkNum=565&single>

E. 『事業計画』について

【E.1】「1. 会員拡充への取り組み」に関し、「局免切れ会員（正員）」への対処（線表感）

つぎの『通常選挙』『会員局名録』が迫る中、「局免切れ正員」（定款7条(1)違反）への対処の見通しを確認したい。状況はあいかわらず悪化の一途である（下表）。

調査時期	局免許の確認できない会員		詳細
		QSL転送不可会員 (≠ライフメンバー)	
2018-05/06	4,686名	2,798名	https://jj1wtl.at.webry.info/201806/article_1.html
2019-04/05	5,576名	3,356名	https://jj1wtl.at.webry.info/201905/article_1.html
2020-03	6,156名	3,799名	https://jj1wtl.at.webry.info/202003/article_8.html
2021-03	6,590名	4,200名	https://jj1wtl.at.webry.info/202103/article_15.html

なお、総務省『無線局等情報検索』における「コールサインの生き/死にの単純な照合」だけでは、問題を解消できない点を申し添える（一筋縄ではいかない）。

∴「コールサインが別の免許人に再割り当てされている場合」でも、「局免切れ正員の免許が、まだ生きている」ように見えてしまう（例：JK1EYN・JK1FAA）。

【E.2】「1.(1)中 ハムフェア2021」に関し、『Maker Faire Tokyo 2021』との連携を「意見」

今年は両者が同一日程で開催され、青少年はもとより、アマチュア無線コミュニティの「外」への訴求の好機である（下表）。

イベント	ホール	入場料（入場整理費）	
ハムフェア2021	西3・4	1,000円	JARL会員
		2,000円	一般
		無料	大学生（22歳未満）まで
		無料	女性
Maker Faire Tokyo 2021*	南3	1,000円 500円	大人 18歳以下

*：DIYの展示発表会、ロボット・自作楽器・乗り物・光るアクセサリ・おもちゃなど。
来場 約22,000名（2019年）。 <https://makezine.jp/event/mft2021/>

そこで、たとえば以下のような施策を検討したい：

- ① Maker Faireの来場者への、ハムフェアの入場整理費の減免（対象：22歳以上の男性）
- ② Maker Faire側での、連盟（またはなんらかのアマチュア無線関連）の出展[†]、および、ハムフェアへの誘客（[†]：一般には「6/17締切」だったが）
- ③ 双方のイベントから「同時開催される」旨の事前告知で、集客シナジーの向上（Win-Win）

なお、ドイツのイベント『Ham Radio』における対応は、以下のとおりである：

- ① そもそも『Maker Faire』との並催が、例年前提。
- ② 相互間の往来は自由。
- ③ 『Maker Faire』内に、DARC（ドイツの連盟）がブース出展。

【E.3】「1.(3) PR活動」に関し、連盟のWeb記事の盗用への対処方針

「JARL会員ファーストの会」のWeb (jarl-kaiin1st.jp) において、連盟のWeb記事・写真の盗用や、連盟の活動をあたかも自身が行っているかのような説明が多発している（下表）。また多くは、“引用”として一般に許される範囲（分量）を超えており、出典の表記もない。

そこで、以下の見解を確認したい：

- ① 連盟として、これを放置しておいていいのか？
- ② 連盟と「JARL会員ファーストの会」は一体なのか？無関係なのか？

日付	記事タイトル	問題点	“データ破損”からの復旧（5/27）後
2020年 11/19	総務省へ要望書の提出	JARL Webの写真.	（削除）
11/19	ボーイスカウト日本連盟から JARLへ感謝状贈呈	JARL Webの写真.	（削除）
2021年 1/12	JARL中央局JA1RLが第74回QSO パーティに参加	JARL Webの記事. ただし画像（ステッカー）は非掲載. 文章の立場が「JA1RL運用委員会」.	（削除）
2/9	今春から社会貢献活動でアマ チュア無線が活用可能に！2月2 日、意見募集結果を総務省が公 表－	JARL Webの記事の途中まで.	（削除）
2/14	■【訃報】JARL副会長・北陸 地方本部長 JA9BOH 前川 公男 氏	JARL Webの記事. ただし「葬儀につい て」が追加.	
2/14	■ 神奈川県逗子市の久木中学校 で中学生たちが国際宇宙ステー ションと交信に成功 [→削除]	JARL Webの記事の途中まで. レポーター情報の削除で、「JARL会員 ファーストの会が実施した」内容に. JARL Webの写真（5枚中2枚、無断；他の 1枚は異なる記事に（無断））	（削除） 逗子・葉山アマチュア無線クラブなどに説 明・謝罪なし.
2/23	よみうりアワード」を継承する アワード	文章の立場が「JARL」（「皆様からの申 請をお待ちしております」など）.	文章が伝聞に修正. 後半削除.
2/26	社会貢献活動	JARL Webの写真（無関係なARISSスク ールコンタクトのもの、無断）. 文章の立場が「JARL」.	写真を総務省資料の図に差し替え（ただし 出典表記なし）. 文章が伝聞に修正. 逗子・葉山アマチュア無線クラブなどに説 明・謝罪なし.
2/27	Q S L カード	「JARL会員ファーストの会」がQSL発送 業務を行っているかのような文章.	（削除）
4/11	■ JARL会員数が27年ぶりに前 年度比増加	JARL Webの記事の途中まで. 文章の立場が「JARL」（「当連盟では」 など）	「当連盟では」を「JARLでは」に変更. 伝 聞調になっておらず、不適切なまま.
4/20	8J1RL運用帰国報告	JARL Webの記事を一部省略. 写真2枚はそのまま. 「JARL会員ファーストの会」がQSLカード 転送作業を行っているかのような文章.	「JARL会員ファーストの会」がQSLカード 転送作業を行っているかのような文章を削 除.
4/30	「こどもの日」特別運用に関す るお知らせ QSP	JARL Webの記事.	（削除）
5/3	旧コールサインを復活しよう！	JARL Webの記事の途中まで.	
5/4	東京2020オリンピック・パラリ ンピックの開催記念局	JARL Webの記事. タイトル画像もそのま ま.	文章を一部削除.
5/12	令和3年度電波利用環境保護活 動用ポスター	hamlife.jpの記事の一部. hamlife.jpのロゴ 入り画像.	文章を一部修正（だ・である調→です・ま す調）. hamlife.jpのロゴがない画像に差し替え （ただし出典表記なし）.
5/15	「CQ ham radio」通巻900号	hamlife.jpの記事の一部.	文章を一部修正（だ・である調→です・ま す調）.
5/16	Radio JARL.com	JARL Webの記事の途中まで. 画像出典表 記なし.	句点が追加.

【E.4】「1.(3) PR活動」に関し、『JARL広報大使』の制度運用の適正化を

実態として、以下のように見受けられる。もしこの先もこの制度を継続するのであれば、こうした懸念の払拭が必要ではないか？

- ① “ボランティア”のはずが、実態としては多額の支出（約27万円、2019年度）
「交通費」「CDの購入」「カップ麺の購入」など。
- ② 当初のねらいから乖離
 - ・ねらい… 広報、とくにアマチュア無線コミュニティの「外」への
 - ・実態…… 連盟会員に対する、当該歌手の売り込み
- ③ 賓客を招いた席で、対話のための貴重な時間を、歌（ショータイム）で剥奪。
- ④ 「連盟の費用での出張時の、現地店頭キャンペーン」にも、道義面を始めとする懸念。

【E.5】「2.(3)中 JARL Web」に関し、掲載のPDF資料を文字抽出可に〔意見〕

Webへの掲載資料が、PDFでありつつも、単なるスキャンデータ（画像データ）であるものが多い（例：理事会報告）。

Webアクセシビリティ*の品質向上の流れもある中で、「文字などの抽出」や「読み上げ」が可能な、電子データそのもので掲載を求める。

*：高齢者・障害者をはじめ、種々の利用者・種々の利用環境に配慮すること。
規格『JIS X 8341-3』もある。

【E.6】「2.(4)中 旧スプリアス規格機」に関し、移行期限延長の“出口戦略”を

“当分の間”延長・猶予される見通しとなったが、そうした中で、以下についての考えを確認したい。

- ① “当分の間”の「解消時期」と「解消後の移行必要期間」
 - ・処理急増のリスク
旧スプリアス規格のままの18.8万局が、たとえば「あと1年で切り替えろ」といわれても、JARL・総通の処理能力として、おそらく無理。
 - ・「ならばアマチュア無線を止める」派の発生リスク
引き留め策を講じることが望ましい。
- ② 移行完了組にとっての、不公平感
いわゆる“正直者が馬鹿を見た”状態に置かれてしまったユーザ層のケア。
（負担額の例： 2,600円 + 1,000円×2台目以降、 200W以下の場合。）

F. 過去の社員総会での提起事項 〔意見〕

以降の表に、これまでの準備書面が出された意見をまとめる。これらはけっして、「専務理事が流して答えて解決済み」というわけではない。

凡例

- ・ 左欄…分類
- ・ 右欄…内容
- ・ []…提案者のサフィックス、および、提案年の西暦下二桁
- ・ 《》…その後の状況変化

社員総会提起事項

財政 (1/2)		
大枠		- 資料中の作表法：前年度「実績」と今年度予算との対比で [GXU14・EEH19] - 貸貸対照表・財務諸表の分析・検証のありかた [DFJ20] - 不適切な決算処理：TSSへの和解金は特損扱いで経常外費用とすべき [NMT19]
財政健全化	赤字解消	- 赤字解消に向けての見通し／今後の展望（破綻しかねず）／財産が減少、運営に心せよ [HBF20・HCL20・LFV15・OEP15] - 経営安定化・黒字化 [AAA16・ANO19・BCE16・IKD17・JOK16・LFV17・MYB16・QZN16・WTL16] - 収益事業の模索を [EUJ19] - 収支規模に見合った予算策定 [AAA18] - 改善策（赤字の理由・補填策の総会での承認を） [MYB20] - 解消の方策と能力の開陳（無借金が健全経営？） [HBF20]
	経営責任	- 会長・専務理事の経営責任の明確化 [DFJ20] - 報酬に見合った働きとは思えない専務理事 [HBF20] - 株式会社でも一般社団法人でも、ともに赤字なら破綻（会長は両者は「性格が違う」と訴求） [WTL20] - ライフメンバー制度移行の効果検証（経営は非改善） [JOK17] 「ライフメンバー化で黒字化」（専務理事）のはずが、結果として未達 [IKD20]
	予実管理	- 予実管理の甘さ [HBF20・IKD20・DFJ20] - 入会者数の予算未達の原因精査（見積が甘い） [EUJ20] - 会員増の見通し（総枠としての予算・実績管理を） [WTL20]
	中期施策	- 中期経営計画の策定 [DFJ20・HHN18・WTL20] - 財政健全化の目標年・黒字化計画の呈示 [JOK17・IKD18] - 財政改善の目標値 [EEH20] - 経営専門委員会（CEO）・中期計画検討委員会の設置 [QZN16・VQA16] - コンサル指導受の要/否、検証 [DFJ20]
地方本部・支部		「地方本部」の決算報告を [RTS15] - 地方本部費・支部費の管理の適正化（赤字解消への寄与） [FVX16・OJO17] - 地方本部間の格差是正；会員一人あたりでみた支部費の格差～適正な格差範囲 [LWP12・WTL15]

財政 (2/2)		
会費	増額	• QSL：発送費用増・消費増税[HGY15] • QSL：専用の袋・箱による受付で従量化[MUY20] • QSL：記念局（含 体験局）のQSL転送料の開設期間比例化[HYT20・MUY20] • 非会員の有料化・差額増（連盟行事参加料・D-STAR管理サーバ・アワード申請料・物販）[MUY20]
	減額（割引）	• 青少年会費：助成金ではなく、会費メニュー化[BFA12・FFN16・WTL15・WTL16] • 社団局会費（個人局との二重取り／登録クラブは日々貢献大）[CTE16・DSN16・DOR18・EEH20・HHN16・JIX20・PFW15・PFW16・THO19・WTL15] • 社団局会費（登録クラブの）[PFW18・WTL18] • 社団局会費（支部直轄の）[NC18・WTL16] • 障害者[OEP12] • 家族[DOR14] • 学生（無償化または入会時一定額負担）[HHN18]《キャンペーンあり》 • 長期（「5年」メニューの新設～会員繋ぎ留め）[OED18・WTL16] • 学校クラブの支援[HHN18] • 会員数増ねらいで[CTE16]
収益事業		• 検討・実施（受験対策，申請代行）[IOT18・JOK17] • 養成課程講習会[IOT17・IOT18・PFW16]
支出「増」関連		• 職員のベースアップ（前回の消費増税で実質減給）[WTL15]
支出「減」関連		• 『JARL NEWS』のアウトソース化[IOT17] • 紙版『JARL NEWS』の有料化[HHN18・WDL18] • 『補助局』の廃止[WTL15] • JARL Webでの、支部行事の支部Webへの単純リンク化（事務局の負荷軽減～費用削減）[WTL15] • （シルバー）人材の活用（例：事務局業務のアウトソース化）[IOT18] • JARL NEWS複数@同一世帯の解消（郵送費の無駄）[EUJ20] • JARL NEWSの電子版の推進：紙版のコスト減[HYT20]

組織運営		
組織 その もの	大義	- 将来性・存在意義^[CTE16] - 事業・運営の目的～事例反省～課題方向性^[DND20]
	あり 方	- JARDとの統合^[IKD17・IKD18・WTL16] - ライセンスフリー愛好家との統合：「日本無線連盟」^[CCD19]
運営法		- JARDとの連携（JARDは第三者通信・社会貢献制度・免許制度で提言）^[HBF19]《体験局制度・デジタルモードの手続き簡素化の導入》 - 私物化・利権化しない運営^[CTE16] - 会員からの意見募集を^[IKD20] - 論戦の場の設定を（怪文書ではなく）^[DSN20] - 法令違反などへの監事（JA3DKW）の所感を^[HBF20] 「後進の指導にリタイヤ者の活用」の具体的内容^[PHW20] - 顧問弁護士は会員ファーストで（会長・専務理事の個人的な弁護士にあらず）^[HBF20]
会員管理（幽霊正員）		- 正員管理（局免確認：おもにライフメンバーの）（例：2年に1回ほど総務省のデータで確認、半月遅れで自動反映）^[BCE15・EUJ20・WDL20・WTL16・WTL18・WTL19・WTL20] - 選挙人の正員要件（局免生き）の確認（監事からも是正要受、要件なき者に投票用紙を送付）^[EEH20・HBF20・NMT20・WTL20] - コールが非会員に再割り当て（『局名録』vs 実在で相違）^[WDL20・WTL20] - SK時の扱い（身寄りなく確認ハガキへの返信がない会員）^[WDL20]
規定整備		「理事会決議」の「規定類」への織り込み（転送規定にはない、ARISSスクールコンタクトのQSLカード無償転送）^[WTL15] 『電波法関係審査基準』のアマチュア無線関連部分の配布^[WTL16]
支部	支部大会	- 意見交換を^[HHN16] - 決算・予算の報告を^[HHN16・HHN18] 「景品での集客」は疑問^[HHN18]
	その他	- エリア支部への移行：現在の支部体制になった1973(S48)年と会員規模が類似（1974(S49)年が5.8万会員）／支部長立候補なし8支部《2020年は福井のみ》／宮崎は支部長空席1年以上《解消》／空知留萌は全国唯一Webなし《2017年5月開設》／予算・活動を縮小の支部も^[ARW15・ARW16・WFM13・WTL15] - あるべき姿（財政健全化とは分離した議論の上で）^[OJO16] - 今後の支部長の不在化対策（組織改革：高齢化対応）^[ARW18] - 名ばかり役員の排除：会員～役員で連絡できる体制^[HHN19] - 社員・支部長の役割のガイドライン化（社員が支部運営に介入）^[DSN20]
委員会	全般	- 議事録の開示^[RTS17・RTS18・RTS19] - 専門委員会の窓口設定^[DSN17] - 委員の推薦基準明確化・公募化^[EUJ18]
	監査指導	- あり方：全国共通の監査指導（監査指導業務は定款上も定めあり、実態はガイダンス局の運用のみ）／該検討のその後^[KF16・NC17・BFA13・BFA16] - 監査指導員の活用（“名ばかり”も）^[HHN18]
広報	広報大使	- 広報大使：選定理由など^[EUJ19] - Radio JARL.com：目的・手法・水戸への交通費など^[EUJ19]

理事		
選任	否決	- 多くの会員が選んだ候補を，少数の社員が否決^[DBQ13・FVX14・HIC15・STY13・WFM13] - 制度上，半端^[OJO17] - 再発防止^[GXU13・VQA13(締切後着)・VQA14] - 見直し検討の有無・内容・目標時期^[BCE14] - 理事は選挙で即選任に（推薦理事・推薦監事は社員総会の決議）^[HIC12]
	投票法	- 対象者のグループ分け：(1)投票で当選・(2)無投票当選・(3)理事会推薦^[GXU12] - 記名投票化（写真撮影）^[GXU14・WFM14]
	条件	- 学歴・経歴の提示の理由^[GXU12] - 役員の資格等の，選挙管理委員会・理事会による確認（一般社団・一般財団法人法65条）／「反社会勢力と無関係」の旨の確認／利益相反関係の呈示（とくにJARDとの兼任者）^[GXU14]
	時期	- 退任前の社員が次期の理事を選任：「新社員が新理事を選任」に^[DBQ13] - 旧理事会の予算で新理事会が執行：地方本部理事2期連続，理事は2年ごと半数改選 などを^[GXU14]
推薦理事・監事		- 選考過程（基準）～期待^[AAA16・WFM14] - 謝罪：伏見氏推薦取りやめ～総会での虚偽答弁^[HBF19]
ただし書き地方本部長		理事会への出席（地方本部・支部運営に支障）^[ARW16]
スキル		- 一アマの取得：記念局運用時の自由度^[OEP16] - 会員・役員の教育^[CCD19]
理事会		- 理事会承認を経ての総務省への要望を^[MYB20] - 理事会内の意思疎通を^[FFN20] - Hamvention（米）・Ham Radio（独）との日程競合回避^[WTL18・WTL19]
会長		「会長OBは80歳超で名誉会員に社員総会に提案」に^[ARW18] （JG1KTCは）従わない者への拒絶があからさま^[HHN18]

参与	
選任	- 高齢すぎ～順繰りな入れ替え（次世代の育成）を^[WTL15] 「経営」に強い方を^[WTL15]

社員総会	
運営	・ 議長の公正なふるまい[HBf19] ・ 採決法（明確化，事後検証の可能性）[EEH19・HBf19] ・ 議案の議決などの結果の早期報告（含 準備書面への書面回答）[EEH20] ・ 採決：議決権行使書，委任・被委任のトレーサビリティ確保，「投票」（無記名で，三つの投票箱で（賛成・反対・保留棄権））[HBf20] ・ 議場閉鎖と議決権の員数確認～議決権総数と有効投票総数の整合確認[HBf20] ・ 複数の立会人の無作為選出・抽選[HBf20] ・ 投票箱の同時開票[HBf20] ・ 『議決権行使書』用紙の，事務局以外からの配布の差し止め[DSN20] ・ 議案に「その他」がない（一般にはあり）[WDL20]
準備書面	・ 『準備書面』さばき：事前に書面で質問～事前に書面で回答に[HBf16] ・ まずい引用の制限～事務局による削除許可／提出者による個人情報の記述の回避／ガイドライン作成・ひな形化[OEP16・OEP17・OEP18]
傍聴者	・ 傍聴者の資料閲覧時の電子化[DBQ13]
インターネット中継	・ インターネット中継（手が足りないならボランティアで）[RTS16・WTL16・WTL17]

選挙制度		
全般		・ 現選挙制度に対する認識／それを検討する専門委員会の要否[HBf16] ・ 投票用紙の返送先の，別宛先化[DFJ20] ・ 局免切れ会員への投票用紙送付～再集計の可能性[EJ20] 周知：Webのトピックスでも「選挙の告示」と[HBf16] ・ 投票率の低さ～認識・向上策[NMT20・PTK12・WFM13・WTL15]
社員	公報	・ 記載（紙幅）拡充（オンラインなのだから可）[NMT20] ・ 投票／無投票での，当選者の個人情報開示の格差 ○投票のエリア…インターネット上に暴かれ ○無投票のエリア…なにもなし[WTL15] ・ 公報の様式規定の簡素化（：印字位置合わせが負担）[WTL18] ・ 公報への顔写真掲載[HHN18]
	制度全般	・ 定数配分：「融通した先のエリア」で枠未達～ならば枠を関東に戻せ[WTL15] ・ 「支部ごと選出」の目的：支部長と社員とでは「ふさわしさ」は相違[WFM13]

会員増施策 (1/2)		
勧誘施策	全般	・ 期待する [OEP14] ・ 予算投入で会員増強を [THO18] ・ 会員増強策／減少の歯止め策 [ANO18・EEH18・LFV17] ・ 局数減対策 [HHN18] ・ 施策と成果との、コストパフォーマンスレシオ [AAA18・WTL18] ・ “2022年の壁”対応（旧スプリアス規格機利用者の脱落防止） [WTL19] 《実態として延期》 ・ 広範囲への呼びかけの依頼 [MUY19] ・ 効果検証：会員増強コスト（費用対効果の分析を），お試し入会後の継続率，非継続時の理由調査 [MYB20] ・ 効果検証：会員期間延長のコスト [MYB20] ・ 局数が増えない要因の検証（対策不足・方向性の誤りなら，会長・専務理事に責） [HBF20]
	対象	・ カムバック組（相談受け・勧誘強化） [STY14・HHN18・MUY20] ・ 新規開局者への近隣登録クラブの案内 [HHN18] ・ 青少年 [STY14] ・ ドローン愛好家，その際の語り方 [EUJ17・WTL17] ・ ライセンスフリー愛好者 [CCD19]
	訴求法	・ アマチュア無線への勧誘策の見直し，毎年同じことの繰り返し～抜本的・有効な対策 [PTK12・BFA13・WTL16] ・ 「連絡に便利」ではなく「アマチュア無線でしかできないこと」で [EUJ17]
	制度	・ SWLお試し入会の年齢制限緩和 [THO17] ・ 安価な新会員制度 [IOT17] 《キャンペーンあり》
広報案		・ イベントでの講演 [DSN15] ・ 会員による広報（結果により表彰） [MUY20] ・ 『JARL NEWS』余剰バックナンバーのPR配布 [DSN15] ・ Webでの紹介（NHKマサカメTVのARISSスクールコンタクト，防災関連活動）《動画コンテンツ（ただしオリジナル）を用意》 [DSN15] ・ 特集記事：高齢化で設備を撤去しても，小さな設備でも続けられる [DSN19]
	動画	・ YouTuber（インフルエンサー）との連携 [THO17] ・ 様々なモード・通信，活動，実運用 [MUY20] ・ 外国語での交信例（外国語教員の誘引） [THO18・THO19]

会員増施策 (2/2)		
青少年育成	全般	- 連盟の局による啓発[BTS16・WTL16] - 次世代育成施策（含 予算付与）[EEH20・HCL16] - 青少年のための技術講習[MUY19] - 少年雑誌への広告[FFN16] - 子供が集まる場所での展示・運用[HHN18] - お試し入会后，継続しなかった人（62%）からの理由聴取[HCL18] - 若年層による企画へのJARLの協賛[DFJ20]
	経済的支援	- ハムフェア：引率の先生の入場料 [MUY19] - アワード：申請費用 [RNL20] - ARDF：学校団体・青少年の参加者に対し[DFJ20]
	条件緩和	『学校クラブ』の代表者・連絡者：「会員」はおろか「ハム」の先生すら，もはや希少[WTL17] - 助成条件の緩和：登録クラブ→学校長推薦[THO17]
	YOTA	- 日本版への考え（何をしたいか）[EUJ18・THO18] - 組織の位置づけ（内部/外部）[EUJ18] - 成果説明（見えずらい）[EUJ18・HHN18・THO18]
	WAKAMONOイベント	- 東京以外での開催[HCL19・EEH19] - 効果検証[EEH19・DFJ20] - JARD連携[EEH19] - 開催意義：ハムフェアへの組み込みでの削減額[EEH20] - 訴求法：景品よりも，実験研鑽の機会を[DFJ20]

会員サービス (1/2)		
そもそも論		・ 「会員メリット」を考えよ[JOK16・VQA15] ・ 会員数維持のための施策（赤字によるサービス低下の危惧）[JOK16] ・ 非会員と格差を [MUY19・MUY20]
具体的施策		・ 再免許手続き支援（無料で）[HIC16] ・ デジタルモードの申請の雛形の提供[EUJ19] ・ 資格取得後の（知識の）フォローアップ[OEP16] ・ 事務局の業務時間の拡大[HHN19] ・ 週末の連盟の窓口対応（会員増強施策としても；月1回でも）[BTS16・HHN18・LWP12・WTL16]
個人情報保護	一般	・ GDPR対応[PHW20]
	局名録	・ 「総務省公表範囲＋本人承諾の強化」で、従来程度[RNL20] ・ あり方の見直し（個人情報保護の最新の動向に沿わせ）[PHW20] ・ 転売対策（禁止の明記）[EUJ17・EUJ19・OEP17] ・ 回収策[OEP17]
登録クラブ		・ クラブ規程との齟齬：連盟の周知事項が優先して受けられていない[RTS15・WTL15・WTL19]
JARL NEWS		・ 情報交換の場の設定（あげます・ください）[DSN17]
QSL	電子化	・ 照合機能の実装、アワード発行とのリンク[AAA16・CFA17・DFJ20・HCL16・HCL17・KCW16・QHQ16・RTS14・WTL16] ・ 手法・計画[EEH19・HCL19・IKD19・PHW19] ・ 事業性評価[DFJ19・EUJ19・WTL19] ・ 既存システムへの便乗を[EUJ20] ・ 答申差し戻し（＃49理事会）～再検討も、すでにHamlogが電子QSLシステムを構築[PHW20] ・ 会員の声に耳を（期待，目的，電子版導入，紙版・電子版二重運用に伴うコスト増）[MYB20・PHW18・PHW20] ・ 会員の利用環境の調査の有/無[MYB20] ・ LoTWへの連携（全世界のアワードに通用）[HHN18]
	SDGs	・ IARUの「不要・不達のQSLカードの削減」への対応[DFJ20・WTL20] ・ 非会員検索の改善（不達QSLの削減）[DSN20] ・ 「コンテストでのQSLカード交換自粛」を「電子QSLの推進」を理由に否決；一方で電子QSLの推進も否決（：矛盾&本来は別の議論）[HBF20] ・ コンテストでの削減：会員/非会員とでコンテストナンバーを分離[MUY20] ・ “スパムQSL”対策[QHQ16・WTL15]
	その他	・ 転送コスト減[OIN18] ・ ビューロー存続のための施策[CFA17] ・ スキャンによる保存の許容[WTL15] ・ 「記念局あて」などの廃棄（：負荷軽減，本来できないはずの「via 個人コール」での到着あり）[DSN18] ・ 「会費値下げ＋QSL転送従量制」に：半数の転送なし会員 vs 一部の1000～1500枚／月の会員 [DSN18]
アワード		・ 新アワードによる活性化（既存アワードの“上がり組”対策）[KCW16] ・ LoTWでのJARLのアワードの発行（JCC/JCGほか）[DND20・HCL17・HCL18・HCL19・HCL20・VQA18]
ハムフェア		・ 「女性無料」の効果測定[CCD18]

会員サービス (2/2)		
コンテスト全般		- デジタルモードの追加（D-STAR以外も）[KCW16・LKB18] - Twitterなどの利用の禁止化[WTL16] - 新設（ローカル／マラソン）[DFJ19]
ARDF		- 他団体への運営委託[NC17] - 入門への契機に[KCW17] - ARDFへの支援を[ANO19・DSN19]
ARISSスクールコンタクト		QSLカード無償転送の廃止～別な形での支援：(1)「発送のみ無料」に青少年育成の意味希薄，(2)実態が“PTAがパイルアップを楽しむ場”化，(3)転送規定になし[WTL15]
モールス電信技能認定		英文併記（海外での免許申請時のCWスキルの証明書に）[WTL19]
8J1RL交信		JA1RL絶対優先も，「コンディションが悪い場合」の対処法を[EUJ18]
Web活用	全般	- 改善：わかりやすく・迅速に（コンテスト結果を『トピックス』側でも告知／社員総会の開催周知）[HHN18・JNA16・WTL17] - 陳腐化と乱雑さの解消[WTL18] - 動画コンテンツ強化（電鍵はわかりやすさからは縦振れ，ワクワク感（RSGB比），効果測定，出演希望者公募）[EUJ17] - 非常通信発生などの通達：Web更新の即応性の確保[OEP16・WTL16] - jarl.com割当容量増（現状5MB）[WTL15] - 支部などによる外部サイトの巻き取り：(1)セキュリティ面・(2)情報の散逸防止・(3)支部役員交代時の継承性[WTL15] - URLの短縮[WTL18] 『電子版JARL NEWS』全バックナンバーの「Flash」からの移行（取りこぼし号あり）[WTL20]
	掲載希望コンテンツ	- 歴代コンテスト結果[AXB16] - ARDF大会などの結果[JNA16] - 専門委員会の状況報告[DSN17] - 違反の具体的内容（総通発表の補足で法令遵守を啓蒙）[EUJ17] - 電波障害対策（リンク集）[DSN16] - デジタルモードの諸元[JNA16] - 新スプリアス規格移行情報[JNA16] - 海外運用情報（未掲載国の記載追加など）[WTL17・WTL18] - 会員数[JNA16] - JARLのロゴデータ[VQA15] - 会員証のPDF化・アプリ化[EEH17] 《会員手帳はPDF化ずみ》 - コンテストにむけてのカウントダウン（開始まで・終了まで）[EUJ18] - 局名録への掲載範囲の選択機能[EUJ19]

監査指導		
法令上問題	免許切れ局	『無線局等情報検索』で確認できない『QSOパーティー』への参加者[WTL16] - D-STARへの登録[DSN18]
	その他全般	- 行政処分者の頻出の解消[OEP16] 「従免あり」でも開局手続きを取らない（摘発報道）[EUJ18] - テレビ・映画などでのアマチュア無線機の問題がある使い方の解消[OEP16] - アマチュア無線免許所持者を優遇する求人広告[EUJ17] - デジタルモードでの使用区分逸脱[OHZ18] - 不法局・違法局対策[EUJ20・HHN19] 『不法局対策委員会』の再立ち上げを[RTS20]
侵入電波（IARU Reg. 3連携）		7.020MHz LSB 東南アジア系[EUJ17] 10m帯など[RTS17]
災害対応・非常通信	全般	- 災害対応への貢献[EUJ20] 「アマチュア局の非常通信」についての徹底（要 従免）[EUJ17] - 国内での発災時の情報発信（海外だけではなく）[WTL19] 「非常通信ネットワーク」の活動紹介[DSN20] 「非常通信規定」での表記：DV→デジタル方式[MUY20]
	運用	非常通信時の、連盟主導での周波数の確保（「非常通信周波数を知らない局」対策）[AAA16・MUY19]
	非常通信周波数	3535kHzのはみ出し[OEP16・OEP17] 28.20MHzのJARLビーコンとのかち合い[OEP16・OEP17]
バンドプラン	1.9M全般	- 総務省見解の「可能性を制限しないため」（全電波型式とした）についての認識[EUJ20] - 各国との齟齬[EUJ20] - 会員からの意見募集を[DFJ20]
	バンドプラン表	1.9M：法令と紳士協定とが混在[DND20・EUJ20] 1.9M：DXコンテスト時にはSSBでの利用幅が拡大[DND20] - デジタルモード：「慣習」の反映を[RNL20]
その他	運用そのもの	- 運用マナーの立て直し・向上・啓発[MUY19・PFW16・THO17・WTL16] - デジタルモードでの過大な電力、過変調[OHZ18] - D-STAR運用マナーの徹底（長時間占有などへの対策）[DSN20] - マナー向上キャンペーン（ID送出・バンドプラン）[MUY20]
	その他	- 資格取得後のフォローアップ、自覚の植え付け[OEP15・OEP17] - 上級資格取得の奨励（会員としての定着ねらい）[KCW17・OEP15] - QSLカード記載の住所の転用禁止（例：政党広報誌の送付）[EUJ17]

局運営		
共通		連盟が開設する局の機能維持（非常時などの遠隔操作化）^[WTL20]
中央局		一般会員による運用を^[HHN17・HHN18・HHN19]
記念局		- 根本見直し：規定からの乖離（「内輪の行事」が大半と化した特別記念局）／区分のわかりにくさ・無意味さ／総通への直接申請が可^[QH16・WTL15・WTL16] - 管理の限界（開設の周知が追いついていない）^[WTL17] - 申請の締切踏み倒しの常套化^[WTL15] - 免許機材の嫌疑（社団局との設備共用は禁止）^[OEP16・WTL15・WTL16] 「クラブの記念局」は引き続きJARLで^[KCW18]
支部の局		支部による無線機の管理運用（非常通信用）^[MUY19]
IARU HF Championship		HQ局の建て付け：「現地社団局のコールの変更」で開設手順の簡素化^[WTL15]
レピータ局		- D-STAR以外のデジタルモード^[CCD18・CCD19・DFJ19・DFJ20・EUJ18・EUJ20・HHN19・IKD17・MUY20・OIN17・OIN18・RTS17・RTS18・RTS19・WTL16・WTL20] - 管理団体の構成員の確認（例：再免許時に提出義務づけ）^[BCE15] 1200MHz帯レピータの新設^[HHN19]
ガイダンス局		- 担当者名簿の整備／定期メンテナンス／メッセージの見直し／運用者の保護（保険・資格証明書など）^[KF16] - ガイダンス局の設備更新（新スプリアス対応・F7W対応事務局への設置・増強・運用者の増員）^[ANO18・EEH19・EUJ17・EUJ18・EUJ19・EUJ20・OEP16・OEP17・PFW18・PHW20・WTL16] - 運用を^[ANO19]
全般		使用フォネティクス^[EUJ18]

システム		
D-STAR		- JARL方式/非JARL方式の一本化^[RTS18] 「最終アクセス一覧」への項目追加（日時・エリア・非常通信訓練中など）^[DSN18]

対 総務省以外		
対 経産省	屋外高速 PLC	- 動向把握（オリンピックを契機にレギュラトリー・サンドボックス化）^[NMT17・VQA17] - 協調化^[NMT17]
	その他	- イミュニティ規格・エミッション規格^[HIC16] - 不要輻射問題：太陽光発電・LED^[ANO19・CFA17]
対 メーカー		安価なリグ：青少年用に^[LKC16]
対 養成課程講習会実施機関		時間・内容・費用の見直し：開局者の質の低下対策（コールサインを言わない、「電波利用料を返せ」とすら）^[PFW16]
対 PTA		「受験勉強への影響の危惧」の払拭^[LKC16]
対 日本無線協会		- 点身障者むけの受験が可であることのPR：点字（一・二アマ）、口述（三・四アマ）^[EUJ18] - 三・四アマへの点字受験の追加^[EUJ18]

対 総務省		
規制緩和		「移動する局／しない局」の一本化^[IKD19・OEP12・WTL16] - 移動局の増力^[DFJ20・WTL16] - レピータの免許人（現状は連盟のみ）^[IKD17・WTL15] - 補助中継回線：現状は、(1) 29MHzレピータの送受点間リンク・(2) D-STARのアシスト局間 のみ^[WTL15] - 自局内通信：「ノード局の別免許化」を不要に^[WTL18・WTL20]
免許手続きの簡素化		包括指定／免許手続きの簡素化^[ARW15・ARW16・BFA16・EUJ18・HHN18・IKD19・OPC13・VQA16・WTL16] 《免許証票は廃止・デジタルモードは手続き簡素化》
新スプリアス規格		- 緩和：諸外国では例なし・業務局と同等の規格^[HBF18] 《適用期限延期》 200W以下・30MHz以下なら、-50dBm→-43dBmに^[HHN18]
バンド拡大・新バンド		5MHz帯の獲得^[DFJ19・IKD19・WTL16・WTL20] 1200MHz帯での引き下がりとのバーターで^[HBF18]
バンドプラン		- VoIPへの割当拡大（ノード数増でQRM）^[MUY19・MUY20] - 非常通信周波数の規定（「DV」以外のデジタルもあり）^[MUY19] 5.6GHz帯でドローンの需要に対応^[WTL17]
レシプロ	双方向	CEPT T/R 61-01締結^[IKD19・WTL17]
	アウトバンド	レシプロ締結先での制限緩和（例：米国での148MHzまでの許容）^[WTL17]
	インバンド	『アマチュア局の無線設備の操作のための登録証明書』の廃止^[WTL17]
ラグビーワールドカップ／オリンピック	全般	- 訪日客の短期運用^[DND16・HHN18] - 個人用特別コール^[HHN18]
	記念局	- レシプロ対象国外への運用者の拡大^[DFJ20・EUJ17・EUJ19・EUJ20・HHN18・OEP16・OEP17] - 無資格者運用^[DFJ20]
新制度		『電波利用料』の連盟での利用（ガイダンス局の整備などに）^[WTL16] - パニティコール^[DSN16・WFM14] - 上位資格者の優遇策（資格別コールサインの導入など）^[WTL19・WTL20] - 一アマの養成課程講習会^[OEP12]
環境		- 違法局対策^[RTS20] - 外来ノイズなどの抑止^[ANO18]

一応の解決／一過性 (R2(2020)年 1/2)		
経営	R1決算	・ 現会長下での「3億円」の損失の認識^[WTL20] ・ 「広報活動費」「J・ニュース費」の、予算大幅超過の効果と要因^[WTL20] ・ 「⑤雑収益」の予算未達・「資産評価損」の発生、の要因^[WTL20] ・ 翌期以降の前受会費2.2億円の期別計上額・R2受取会費への計上^[EEH20] ・ 愛光監査法人からの指示の有/無^[DFJ20] ・ 監査報告書：「重要な点においては適正」＝一部は不適正^[NMT20] ・ 会長の全国出張費：提要先・内訳・費用対効果の呈示を^[HBF20・PHW20] ・ 会長の渉外費（81万円）：内訳の呈示を^[QZN20] ・ 電子QSL費目（決算・予算）^[PHW20] ・ 会計帳簿閲覧謄写：閲覧拒否～仮処分～さらに拒否（引き延ばし）^[DFJ20・EUJ20・HBF20・IKD20・QZN20・WDL20]
	R2予算	・ D-STAR管理サーバ：運用予算^[MUY20]
理事会		・ 大矢理事からの提案否決（要望書の内容に近い）（#47・#48理事会）^[HBF20] ・ 理事提案の理事会での否決理由（会長・専務理事から；(1)電子QSL意見募集，(2)予算案の精算根拠呈示，(3)総務省への要望書提出の定例化，(4)個人情報保護関連規定の見直し）^[PHW20] ・ 総務省への要望提出否決（適否・「議案について一部不適切な表現」とは？）^[WDL20] ・ 理事からの意見募集提案の否決にもかかわらず，総務省に要望書^[DFJ20] ・ 推薦理事候補3名の扱いが不公平・不公正：2名（会長推薦）+1名（種村理事推薦）（#50理事会）^[HBF20] ・ 大矢理事（これまで有意義な発言・提案）の選任否決なせ^[QZN20]
	#46理事会（不成立）	・ 予定開催日・予定議題^[JIX20] ・ 各理事の欠席理由，監事には法的な出席義務・中立性^[HBF20] ・ 報告に内容（欠席理事など）の記載なし^[HBF20]
理事・監事の推薦候補		・ 推薦基準に基づいた，各候補の適正の説明（議決権行使書の用紙送付の際に説明なし）^[HBF20] ・ 理事候補者番号1（JE1KAB）：推薦理由・適正^[PHW20・WTL20] ・ 監事候補者番号2（JE7JGG）：青森県支部長時代の，アワードの賞典収入の特別会計（裏金）の使途^[HBF20]
地方本部運営		・ 地方本部会計のルール改正？（地方本部会計処理要領あり，地方本部長自身が出納の事例）^[NMT20] ・ 地方本部会計処理要領も規定類案に含め配布を^[NMT20] ・ 地方本部長の職務（JARL社員有志一同の手紙）^[MUY20] ・ 関東地方本部会計処理の聴取結果^[HYT20・MUY20] ・ 中国地方本部会計処理（ハムフェアへの予算適用）の監査の有/無^[HYT20・MUY20]
組織		・ 中国地方本部長候補への平野岡山県支部長の立候補の途中辞退，支部長辞任届の扱い^[HBF20] ・ あとから立候補した金子候補からの投票依頼ハガキに高尾氏の名前，了承ずみ？^[HBF20] ・ 現中国地方本部長理事（JA1DLF）からの説明^[HBF20]
選挙		・ 不達の投票用紙の扱い^[DFJ20・HBF20・NMT20] ・ 選挙期間中の特定候補者に係る記事掲載（CQ誌2020年4月号での会長インタビュー）^[WTL20] ・ 正員すべてに投票用紙を送付？（不達者は除外？）^[NMT20] ・ 投票用紙の送付通数と返送通数の公表^[DFJ20] ・ 選挙違反の公表（事務局入口揭示版のみならず）^[DFJ20]《JARL NEWS掲載》 ・ 会員局名録掲載「外」の情報を利用した嫌疑（東北・北海道も）^[EUJ20・HBF20] ・ 選挙公報：投票用紙への同封化^[DFJ20]
総会運営		・ 準備書面への回答が，書面による議決権の行使期限に間に合うのか^[EEH20] ・ 社員総会の経費：削減額・減額補正^[EEH20] ・ 理事の説明責任^[HBF20] ・ 準備書面：文面削除なら明記を^[EUJ20] ・ すべての質問の終了の確認^[HBF20] ・ 役員選任：確実に計数を（委任）^[IKD20] ・ 開催方法の検討の振り返り（出席希望票の締め切りが途中で前倒しに）^[HCL20] ・ オンライン開催の可/否^[HCL20] ・ 社員には出席を控えさせ，傍聴人は受け入れ^[HCL20] ・ 2019年度社員総会での虚偽答弁（正員離脱の際の「本人届出は定款の定め」は誤り）^[WTL20]
衛星		・ NEXUS（日大・JAMSAT）への協力内容^[PHW20] ・ ふじ2号普及促進施策^[DFJ20] ・ 月軌道衛星への対応方針^[PHW20]

一応の解決／一過性 (R2(2020)年 2/2)		
会員サービス		- 記念局の料金未納での転送の有/無（ビューロー気づかず）[HYT20] - 記念局の「8J固定・8N移動」での徴収2局分/1局分の扱い[HYT20] 「社団局（10800円/年）→8J/8N化」の費用[MUY20] - 電子QSL：議論の進捗と導入時期[HCL20]
会員増強		効果検証：会員増強キャンペーンの継続有/無（要 抜本的見直し）[EUJ20・WTL20]
広報活動		- 記念局の告知のまずさ（JN同一号内で記事重複，Web遅れ）[WTL20] 『電波法令抄録』の誤記[WTL20] - 自然災害時の情報発信不足[WTL20]
個人情報管理		選挙への利用の嫌疑 [PHW20]
海外連携		- 記念局開設の海外連携不足：50IARU（遅れ）・STAYHOME（なし）[DFJ20・EUJ20・WTL20] 『ハムフェア2019アイボールパーティ』での各国来賓の処遇のまずさ[WTL20]
青少年育成	若者むけイベント	アメリカでは局数増（若者むけコンテストも多し）[HBF20]
コンテスト	フィールドデー	- 開催時間をもとどおりに：「18～12時」→「21～15時」[HBF18・HBF19・WDL18] - 日程変更の検討状況[EUJ20]
	QSOパーティー	- 期間延長[HHN18・HHN19・WTL18] - 所要20局→10局化[RTS18] - その後の検討状況[DFJ19・EUJ19・HHN19・RTS19・WTL19・有志21名19]
レピータ		- レピータ管理団体の減員：正員5名以上→3名以上への緩和[JIX20] - D-STAR管理サーバ：設置場所の確認[MUY20]
8J1RL		8J1RLの電子QSL対応（LoTWの制限の真偽）[PHW20]
ARDF		AEDの用意[DSN19]《必要時には借用》
オリンピック		アワード・コンテスト（対DX），公募企画[JNA19・VQA17]
COVID-19		- COVID-19による影響（についての見解）[EUJ20] - COVID-19対応策の振り返り（All JAの規約が二転三転），将来の同様な事態も含め[EUJ20] - COVID-19によるR2年度の会員増期待リスク[EUJ20] - 今後の社員総会・理事会のNew Normal対応[EEH20] - ハムフェア：開催への懸念[HCL20]《中止に》
そもそも論		- オリ・パラ記念局：コール長すぎ[DFJ20・EUJ20] - オリ・パラ記念局：準備の再開[DFJ20] - オリ・パラ記念局：再検討（腹案あり）[DND20]
対 総務省（渉外）		- パブコメ提出なしの理由[EUJ20] - 総務省への要望書：実作成者（大矢理事？）・理事会承認の有/無・総務省/JARL双方出席者・反応[HBF20] - ロビー活動の有/無[HBF20] - 要望のネタ元（大矢理事に相談した vs 本人否定）[MYB20] 1.9M・3.5M拡大の「かねてから」要望は，いつから[MYB20] - WPT（ワイヤレス電力伝送）への賛/否・対応[EUJ20・PHW20] 433.92MHz RFIDタグ対応方針[EUJ20]

過去の「一応の解決／一過性」事項については，各年の準備書面をご参照。
R2年pp.38-40，R1年pp.45-46，H30年pp.19-20，H29年pp.24-29.

数値の開示 ～R2(2020)年	
金額	- 赤字総額（新法人移行後）[MYB16] - 赤字額（H23）[GXU12] - H28決算予想[MYB16] - 会員増強キャンペーン結果（「200万円かけて66名の増」との分析もあり） [BCE16・DOR16・JOK16・MYB16] - ハムフェア：収支[DOR18] - 青少年お試し入会キャンペーン結果[JOK17] - 消費増税の影響[WTL15] 『雑収入』の内訳：膨らんでいる[BFA16] - TSS・アグレックスへの支払額[DOR14・DOR15・DOR16・VQA14] - アグレックスへの支払額[DOR18] - 会費中のQSL転送費の割合、転送費の内訳[WFM13] - 職員の平均給与[DBQ12] 1枚あたりQSL転送費用[CFA17] - QSL費（7.6円/枚）の内訳[OIN18] - 電子QSL検討（なし（委員会経費のみ）@H30年度、300万円@R1年度） [PHW19] - 広報大使コスト（実費数万円）[HBF19] - 原元会長寄付金（30万円、雑収入扱い）[HBF19] - アンテナなど保険の収入見込み[PHW20] - 局名録の支出[PHW20]
件数	- 会費助成の件数[BFA12] - 賛助会員の口数の分布[ACV13] - ハムフェア：学校登録クラブの出展料半額助成件数[DOR18] - 投票用紙の返送数[DFJ20・NMT20] - 記念局のQSLカードの発行枚数[JIX20] - 社団局分のQSLカード[JIX20]
人数	- ライフメンバー移行状況、目標比[ACV15・LFV14・VQA14] - QSLカードの発送状況・発送法[HCL16] - QSL転送の実利用者数、うち前納会員数[WFM13] - QSL転送を(有料で) 利用する前納会員の見込み、目標達成率[DSN14・VQA13(締切後着)・WFM13] - ライフメンバーの7,200円の会員数／正員の7,200円の会員数[RTS14] - 制度変更時の退会者数[LFV14] - 会員増/減の詳細[JOK16・RTS18] - ライフメンバー会員数[JOK16] 18歳未満の入会数[LFV14] - 職員数・賞与引当金の対象人数[DBQ12] - ライフメンバー中のQSL転送利用者増[AXB17] 『青少年お試し入会キャンペーン』による入会者数[HHN17] - エリアごと入会者数・退会者数[JIX20] - 入会数 vs 退会数[RTS20] - 選挙人数[NMT20] - 正規・非正規の職員数[RTS20] - 非正規の管理職[RTS20] - WAKAMONOフェア成果[DFJ20・EUJ20]